

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	社会の理解		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期 金曜2限	教室名	601
担当教員	森脇 光祐	実務経験と その関連資格	訪問介護7年勤務・特別養護老人ホーム(ユニットリーダー)8年在籍中・介護福祉士 喀痰吸引等研修終了・認知症介護実践リーダー研修終了			
《授業科目における学習内容》						
介護を取り巻く社会を学び、要介護者や家族が置かれている状況を理解することに繋げていく。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会 中央法規						
《授業外における学習方法》						
教材内にある「学習のポイント」を自習にてまとめる						
《履修に当たっての留意点》						
実務者研修取得のための教科書です。また、介護に関する歴史・内容・法律など学びましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間の多面的な理解と尊厳を理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション・人間を理解するということ・人間の尊厳の意義を学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間の多面的な理解と尊厳を理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	人権、そして尊厳をめぐる歴史的経緯・人権、そして尊厳に関する諸規定を学ぶ。小テストにて復習。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	自立の支援の理解	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	介護における自立・自立への意欲と動機づけ・自立した生活を支えるための援助の視点を学ぶ。小テストにて復習。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	人権と尊厳の理解。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	介護における権利擁護と人権尊重・高齢者虐待の実態と介護の課題・尊厳保持をめざした介護実践・ノーマライゼーションの実現・プライバシーの保護を学ぶ。小テストにて復習。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度創設の背景と目的の理解。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	介護保険制度の創設をめぐる社会的背景・1990年代までの高齢者介護の制度と社会福祉基礎構改革・介護保険制度の基本理念を学ぶ。小テストにて復習。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間の尊厳と自立の終了課題。	専用の終了課題用紙。	第1章の終了課題をしてもらう。
		各コマにおける授業予定	人間の尊厳と自立の終了課題テストをしてもらう。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の基礎目的理解を理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護保険制度の概要・保険者、被保険者の理解・保険給付の対象者、保険給付までの流れ、保険給付の種類と内容を学ぶ。小テストにて復習		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度の基礎目的理解を理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	地域支援事業、国・都道府県・市町村の役割・その他の役割など介護保険制度の財政を学ぶ。小テストにて復習。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	(第3節)介護保険制度における専門職の役割を理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護職の役割、介護支援専門員の役割その他の専門職の役割を学ぶ。小テストにて復習。小テストにて復習してもらう。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会の理解1の終了課題。	専用の終了課題用紙。	第2章の終了課題をしてもらう。
		各コマにおける授業予定	社会の理解1の終了課題テストをしてもらう。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会と生活のしくみについて学ぶ。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	家庭生活の基本機能、家族、地域、社会集団と組織、ライフスタイルの変化について学ぶ。小テストにて復習してもらう。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域共生社会の実現に向けた制度や施策・社会保障制度について理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	地域共生社会とは・地域包括ケアシステムとは、社会保障の概念・範囲について学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度について理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日本の社会保障の発達、社会保障の意義・役割・目的・機能・日本の社会保証制度のしくみについて学ぶ。小テストにて復習してもらう。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度について理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	年金保険、医療保険、後期高齢者医療制度、雇用保険、労働者災害補償保険等の内容を学ぶ。小テストにて復習してもらう。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援制度の理解する。	介護福祉士実務者研修テキスト第1巻人間と社会	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	障害の種類と定義、障害者自立支援法から障害者総合支援法へ等サービス利用の流れを学ぶ。第5節は課題にて学習してもらう。小テストにて復習してもらう。		